



親子支援だより ほっと通信



令和3年12月8日(水) 浜松学院大学付属幼稚園
【心の相談員】中島祐子 【発行】橋本はるみ

♡「ホッとひと息」ついて、「ホッと安心」したり、「ホット(あたたか)な気分」に包まれますように…。このおたよりは、日々大奮闘の親御さんへの心からのエールを込めて発行しています♡

(これまでのほっと通信は、園ホームページから読むことができます)

付属幼稚園のお父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃん…コロナ禍2年目、本当に本当にお疲れ様でした。子ども達に代わり、心からの「ありがとう」をお伝えします。

早いもので1年の締めくくりの月を迎えました。今年はどうのような一年だったでしょうか…。私にとっても激動の一年でしたが、とにもかくにも『いまここに命があること』を感謝したいと思います。コロナ禍に於いて、『生きていることの奇跡』を教えてもらってきたからです。また、個人的には、ヘルニアでこの夏ほぼ寝たきりの経験を通して、『思うように動けることの奇跡』もしみじみ噛み締めました。病気や怪我を通して、当たり前だった日常が当たり前ではなかったことに気づくというギガを頂くのだなあ…とこの一年を振り返っています。

さて、バンパカパーン～♡～バンパ～バンパカパーン～♡～!!!

我が家に保護ネコのふわりがやってきてくれました！今月はふわり特集にお付き合い下さい♡



実はミニチュアダックスを二匹飼っていたのですが、昨年、一昨年と17歳で大往生、この世でのお別れをしました。ネコ好きの末娘の希望もあり、次に飼うなら保護ネコちゃんだな～と思っていた矢先、保護ネコ団体のインスタで出逢ったのがふわりでした。子猫が多い中、ふわりは既に6歳…。元の飼い主さんの事情でずっとゲージの中で最低限のエサの量で生き長らえてきたネコでした。インスタには、保護された当初の様子から、保護主さんの温かな関わりによって少しずつ感情がほぐれていく様子が投稿されていました。初めはキツく固い表情のふわりでしたが、だんだん甘えられるようになり、体重も少しずつ増えて柔らかな雰囲気になっていく様子が愛しくて…。何度かお見合いを重ねて、とうとうホームステイ体験にやってきてくれたのです♡

保護ネコは、辛い体験をしていることが多いので、二度と悲しい思いをしないよう、新しい家庭に馴染めるか、家族全員が受け入れられるか、終生責任持って飼う覚悟と環境があるか？など、譲渡まで慎重に段階を踏んでいきます。既に大人の年齢で警戒心が人一倍(いや猫一倍！)強いふわりが、我が家に馴染んでくれるのかが一番気がかりでした。が、保護主さんが連れてきて下さった時の様子が、結構キョロキョロ辺りを見回して早速探索始めたり、おやつを食べたり…。と何だかいい感じだったのです！ネコによってうずくまったまま動かない場合もあるそうで、私達が心配するより案外ふわり自身の力があるかもね！との保護主さんの言葉が響きました。

11月半ばに我が家にやってきてくれたふわり…。今ではかけがえのない存在となり、家族として受け入れることになりました。子猫がよかった～！と閉口していた娘も、「スマホ中毒が治るかも～」と呟くほどメロメロに…。今度は「ふわりが可愛すぎて宿題が進まない～」と(笑)。とは言え警戒心の強いふわりですから、ふわりのペースに寄り添って関わるのが何より大切です。末っ子の娘は、目の前の相手のペースに合わせてたり、相手の様子から気持ちを察知したりする母性が急激に開花中です。ただ、なぜか娘と相性が良いようで一番懐いているんです！娘いわく、「私、やっぱり前世がネコだったのかも～」と。そう言えば前からネコっまい！次は夫！夫は常にネコのいる家庭で育ったので、夫自身に全く警戒心がなく、何だか自然でいい感じ！

一方、一番お世話をしているのは私なのに、撫でるとなんか引き気味に…。(汗)。夫いわく、「こっちがおそろおそろだと伝わっちゃうんだよ」と。やっぱりそうか～！実は私、過去にネコに噛まれた経験があり…奥底に怖さがあるのがしっかり伝わってるのですね(涙)でもでも、ぶきっちゃ同士…。ゆっくり仲良くなっていくことの喜びもきっとあるはず～♡～

家族みんなで慈しめるふわりの存在のおかげで、自然と笑顔が増えました。ついでにネコ語も増えて、みんなニャンニャン言ってます(笑笑)... 当のふわりはと言うと、多分幼い頃に泣いても応えてくれないって泣くことを諦めてしまったのでしょう(涙)。ずっと無言だったのですが、だんだん怒った時に「フギャー！」と声を出すようになり、最近では時々ちっちゃな声で「ニャア」と泣けるように... 人も動物も、喜怒哀楽の感情を表現できることってすごく大切なのだなあ、改めて教えてもらっているこの頃です。
(心の支援員、中島祐子)



イルミネーションが華やかに夜を彩る季節になり、子どもたちの中にも「サンタさんにねえ・・・」と“サンタ”という言葉をよく聞くようになりました。クリスマスと言えばクリスマスツリー、プレゼント、ケーキ等々……。ケーキも華やかですよねえ。イチゴののったケーキが主流だった私の幼き頃に比べると今はほんとに種類の多い事。小さい頃にはよく食べていたクリスマスケーキもいつの頃からか食べなくなり、クリスマスの雰囲気だけを感じて喜んでいる昨今です。ケーキにまつわる子どもたちとの会話を一つ。

黄組の女の子が廃材工作で出来上がったものを見せてくれるというので見せてもらうことに。袋の中には大小様々な物が入っていて、1つずつ袋から出しながら「これは〇〇」と説明をしてくれました。この日はケーキを作ったとのことで、「いちごのショートケーキ」や「1ホールのケーキ」など数種がでてきました。どれもこれもおいしそうで、その完成度の高さにびっくり。

「わーおいしそう!!」袋から出てくるたびに感嘆の声をあげる私の隣にいた別の年長の女の子が一言。「私もケーキ好きだけど、生クリームケーキは食べれないんだ。でも、ホテルの生クリームケーキは食べれるよ。おいしいもん。」「お～、ホ・ホテルのケーキですかあ。」別の感嘆の声をあげた私でした。

(橋本 はるみ)

～今月のほっと一言～

娘の眩き、「ふわりはいいなあ...いるだけで可愛いんだから～」

私、「あなたもそうだったんだよ～」と返しながら、うん?過去形だ!まずい!「今ももっちりかわいいわヨン」(汗)そっかあ... ふわりは、『いるだけで愛しい』っていう『beingのまなざし』を思い出させてくれる存在なのだなあ～♡
冬休み、みんなでこのまなざしを大事に過ごせますように...♡



【12月のカウンセリング予定】

カウンセリング時間：1回50分

9時00分～10時00分／10時30分～11時30分／(お休み)／13時00分～14時00分

♡ 12月：2日(木) 3日(金) 9日(木) 10日(金) 16日(木) 23日(木) 24日(金)

(残りの枠は23日(木) 9:00～、10:30～、13:00～、24日(金) 10:30～となります)



【ほっと広場】(時間：10:30～12:30)

♡ 12月16日(木) (残り2枠あります)

◎カウンセリングは守秘義務を厳守します。(保育に関わること等は、保護者のご希望や必要性に応じて園教員と共有させていただく場合があります。その際はカウンセリング時にご意向をお伺いします。)

カウンセリングの対象は付属幼稚園の保護者となります。予約の際は、在園児保護者を優先しますが、空き状況により、未就園児活動に参加している保護者(当園に入園予定の方)と、当園卒園の保護者(卒園から1学期間に限る)を対象に、予約をお受けすることができます。また、未就園児のお子さんを連れてカウンセリングやほっと広場を利用する場合、託児を依頼することも可能ですのでご相談ください。(1回1,000円の実費)

：ご希望の方は園に電話(472-5193)で空いている枠をご確認の上、ご予約下さい。

：会議室で行います。前の方の面接中は、階段下でお待ち下さい。

：カウンセリングは無料です。